京城日報　朝刊

敵第四軍五個師を攻撃
包圍鐵環内に捕捉殲滅
撫州南方地區に膺懲戰

【〇〇基地廿八日同盟】中支軍發表（廿八日午後三時）軍は去る廿五日夜半新鋭部隊をもつて潰滅に瀕せる浙東方面第三戰區の敵軍救援のため新たに長沙方面より撫州南方地區に進出せる敵第四軍に對し突如攻撃を開始、昨廿七日拂曉來豪雨濁流を征服しつゝこれを宜黄水右岸地區に包圍殲滅中なり

【江西前線〇〇基地廿八日同盟】撫州、建昌奪回を呼號し蝟集せる第四軍五個師の敵に對し廿五日夜半竊かに行動を起したわが軍は廿七日拂曉を期して之を急襲、直徑廿キロ包圍鐵環内に敵を捕捉撃滅しつゝあり廿八日午後の戰況は次の如くである

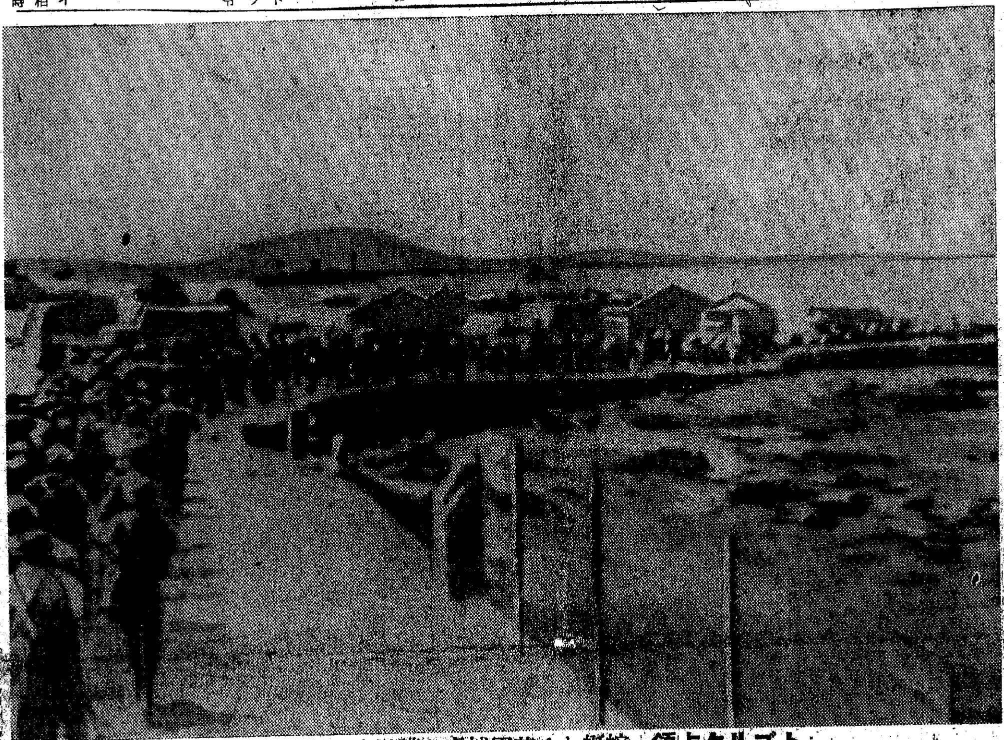
一、撫州前面より梨溪（撫州南方四十キロ）方面に南下せる部隊は廿八日正午龍骨渡に殺到これを確保した

一、許灣鎭方面より進撃せる部隊は廿八日午後二時梨溪北方および南方に進出した

一、建昌前面より行動を起した部隊は一路西方に進撃廿八日午後二時梨溪南方十五キロの地點に進出した

軍長歐震逃亡す

【江西前線〇〇基地廿八日同盟】わが江西作戰部隊は大攻勢の火蓋を切るや南昌周邊の第五十八軍の敵を立ち上りざまに擊碎、ついで長沙方面より來援せる敵第七十九軍の四ケ師を撫州西方において包圍殲滅したがこの相つぐ麾下中堅部隊の潰滅に狼狽した第九戰區司令長官薛岳はさらに精鋭を誇る虎の子の第四軍に對し出撃を命じ、去る十五、六日ごろ贛江を渡河し撫州、建昌西方地帶に進出せしめたこれに對しわが軍は敵を十分に引きつけ戰機熟するを待ちつゝあつたが、二十五日夜半突如行動を開始し、撫州、建昌および西の中間地區に完全なる包圍陣を完成愈々これを壓縮しつゝあり、すでに包圍網中の第五十、第五十九の兩師はほとんど擊碎され、殘りの第百二、預備第一の各師もわが猛攻擊下に逃げまどひ順次殲滅されかくして第九戰區中の最右翼たる第四軍も第五十八軍、第七十九軍と運命を同じうすべく敵の積極的作戰は今やわが方に各個擊碎の好機を與へ求めずして莫大なる戰果を惡げる結果となつた、しかもこの第四軍部下將兵の悲慘たる敗戰を見ながら軍長歐震は廿六日梨溪の司令部を脱け出し南方に逃亡して軍閥直系軍將領の腐敗ぶりを如實に示した



トブルク占領……蜿蜒たる英軍捕虜を護送する獨軍＝電送

艨艟饒州に入港

敵の退路を完封
劉進麾下の包圍圏縮小

【饒州〇〇艦上にて廿八日同盟】わが陸戰隊は廿六日朝八字濃に敵前上陸を敢行後十一時間餘にして敵廿一軍第七師を擊退して同日夕に入港〇〇部隊長は艦隊を從へて新部隊と上陸し陸戰隊を閲兵した、饒州占領の戰果は敵遺棄死體三百、捕虜五十、鹵獲兵器その他物資多數である

【山西南部大行山脈〇〇廿七日同盟】劉進麾下第廿七軍を南北二分の包圍陣に両斷せるわが黄部隊は死物狂ひになつて河南省へ脱出せんとする敵の退路を完封し包圍圏を狹め一歩と縮小しつゝあるが廿七日正午までに判明せる主なる戰況は次の通りである

北方の鐵環に活躍する小久保、松岡、伊藤の諸部隊は陵川北方廿七キロの佛山東北方高地で潑備第八師の約八百を捕捉これに猛攻を浴せて徹底的に擊滅、遺棄死體三百、捕虜四百十、鹵獲小銃百八十の戰果を收めた、一方南北地區に包圍圏を壓縮中の清水部隊は泉村（陵川南方二十キロ）北側高地で敗走中の四十六團約四百五十を老溝付近（陵川南方約十キロ）附近で殲滅した、また森重、伊藤、印南の諸部隊も隨所に殘敵掃討しつつ戰果擴張中である

【南部大行山脈〇〇廿八日同盟】廿七日殲滅戰の最前線に突入せるわが諸部隊の廿八日正午までの戰況は次の如し

一、小久保部隊は二十八日早朝泉村（陵川東北五十キロ）に敵一百を殲滅ついで陵川東北八十五キロ田家井でおよそ四百を叩きつけ伊東部隊は大河口、三黄道（いづれも陵川東方六十キロ）で迫擊砲を有する四百の敗敵を殲滅、松尾部隊も陵川東方廿七キロ附近で七百の敵を殲散らし東方に向つて猛進中、原部隊は佛山（陵川東方廿七キロ）周邊の殘匪を掃蕩中

一、印南、森永、清水の各部隊は陵川東方七十五キロの線に進出いづれも三百乃至四百の敗敵を掃蕩しまた敵防備施設を覆滅した

一、倉茂、西端、足立、齋藤の諸部隊は鐵脚を利し匪軍の四散逃避を各所に完封して臨縣西南方六十キロの溪谷地區に追ひ詰めつゝ殲滅戰を展開し戰果を收めつゝある

支那へスコット少將を派遣
空軍司令官

【リスボン廿七日同盟】ワシントン來電によれば米陸軍省はスコット少將を支那へ派遣、米空軍司令官に任命した旨廿六日發表した

戰爭不介入困難
葡國首相演説

【リスボン廿六日同盟】オリベイラ・サラザールポルトガル首相は廿五日夜ラジオを通じて一時間にわたつて國民に對し「精神的經濟的及び政治的防衛」と題し演説を行つた、その要旨左の通り

現下の最大任務はポルトガルが英國と同盟をそこなふことなく和と中立を維持することであり、平和と中立とは別なものである、中立を護ることは平和を維持するより遙かに困難である、わが國は今次世界大戰の戰略的重要點に挾まれてゐる、從つてわが兵士はその義務を盡さねばならず、われ〳〵は寸毫も努力を惜んではならぬ、しかし中立はそれがポルトガルの國家的利益を保護し得る場合にのみ維持さるべきものである、今や中立を維持し得るや否やはわれらの態度如何ではなく他のものの態度如何にかゝつてゐる、この際われわれは如何なる場合にも戰はないといふ觀念に支配され安心してゐることを許されない

サラザール首相のラジオ演説はチエール問題に關する聲明以來數ケ月ぶりに行はれたものであるが、この間における國際情勢の變化により親英ポルトガル政府が現實的に戰爭不介入の政策を維持することが極めて困難になつて來たことをはじめて公式に言明したものでポルトガルがその中立政策に重大修正を加へるの前兆なきに至つたことを示唆するものとして注目される

チリー中立

【ブエノスアイレス廿六日同盟】（遲着）サンチヤゴ來電によればチリー上院は樞軸國との外交關係斷絶を要求する提案を壓倒的多數をもつて否決し現在の對外政策を支持し、斷絶に贊成せるものは僅か二票のみであつた、政府は米大陸に對する忠誠と平和政策を遵守し、チリー領土ならびに領海内で行はるべき有害な行爲を極力阻止すべく努めるであらう、しかしチリーに關し新事態が發生せる場合例へばパナマ運河を通行中のチリー船およびパナマより米州大陸南端に至る水域を航行中のチリー貨物船に對する攻撃などはチリー國の利益を侵害する行爲と看做しチリーの現存政策は變更を見るであらう

ダーバンに飛行機飛來

【リスボン廿七日同盟】ダーバン（南阿聯邦東岸）二十六日の情報によれば二十四日夜國籍不明の飛行機がダーバン上空を飛翔し高射砲は直ちに活動を開始したが飛行機は飛び去つたと公表された

西方二十四キロへ
獨伊軍マルサ・マトルーに迫る

【リスボン廿七日同盟】マルサ・マトルー目ざして快速進撃を續ける獨伊聯合軍はいよ〳〵目的地に肉薄しつゝある模様で、カイロ電英西亞軍司令部二十七日發表も次の如く獨伊軍のマルサ・マトルー接近を認めてゐる

退却掩護の英部隊は廿六日終日獨先遣部隊と交戰した、夕刻に至り獨軍はマルサ・マトルー西方二十四キロの地點に到達した

詭辯はお斷り
英評論家、政府を攻撃

【ストツクホルム特電】（廿六日發）英著名の評論家オリバー・スチユアードは廿五日附イブニング・スタンダード紙に一文を寄せ北阿敗戰の戰略的重要性を衝くと共に現英内閣の戰爭指導方策の拙劣振りに對し痛烈な攻撃を行つた、要旨次の如し

◇……北阿の敗戰はチヤーチル、アトリー兩人が如何なる釋明乃至辯解によつてもそのイギリスに與へた甚大なる打擊を緩和し得るものではない、歸英後チヤーチル首相が議會において最も得意とする詭辯を如何に揮はうと國民の憂慮は今度こそ收まるものでない、北阿の敗戰はこれを一局地、一戰線の敗北等と濟ましてをられる程度のものではない、東西において樞軸側が一米英の企てざる見事な有機的協同作戰を試みつゝある現在それは世界戰局に大きい波紋を投じたものと見ざるを得ない

◇……トブルク喪失によつて東地中海における戰略的基地を回復しようとした樞軸側は今後勢ひを以て北阿軍の増援を圖り得るがこれに反しイギリス側は右戰略的基地に阻まれて東西地中海の連絡は完全に杜絶してしまつた、然らば南阿經由アデンより援軍を送ればいゝといふ論者は西印度洋一帶が日本海軍の制壓圏内に入つてゐるといふ事實を知らぬものだ、從つてイギリスは今や西、亞印度防衛軍の振向けによつてのみスエズ、エジプトの守りを全うし得る譯だが今日の西亞、印度の状況から推して一兵たりとも移駐せしめるとはそれだけ該地方における英軍勢力を弱化し樞軸の猛威を增大せしむることである

◇……かくて北阿、西亞、印度一帶の各地のイギリス軍は正に身動きならぬ金縛り状態に陥るは必然であり、その事態の深刻さは過言ではない、ロメル元帥の猛攻によつてもしスエズの守りが崩壞した場合それはイギリスが開戰以來最初のものといつても現在唯一の牙城と誇る西亞の沒落であり、このことはイギリスの覇權が遂に事實上地に墜ちたことを意味する

◇……かゝる事態に導いた責任者は一體誰か、それは血と涙と汗の奉仕を默々として續けてゐる英國民では決してない、余は全英國民と共に鼓を鳴らして今ここの責任者を糺彈するものである

米の不滿遂に爆發
敗戰にたまりかねて

【ストツクホルム廿七日同盟】過般來東亞のみならず歐洲、北阿における聯合國の不甲斐なき敗戰ぶりはその將來の地位を危殆に瀕せしめるものとして米國朝野に深刻な不滿を釀成せしめてゐたが、ワシントン來電によれば聯合國側の敗戰に對する米國朝野の不滿が二十五日の上院においてはじめて公式に爆發した、すなはちアレン・エレンダー議員（民主黨）は『ルーズベルト大統領を米、英、ソを打つて一丸とする戰爭遂行最高指導者に即時任命せよ、英軍は英本國でいつ開始されるとも判らぬ戰場に戰を手を拱いてまつてゐるだけではないか』と聯合國側の消極的態度を難詰すればジヨツシユ・リー議員（民主黨）は『徒らに英國の敗戰ぶりのみを非難してはならぬ、須らく米國は即時一千萬の大軍をもつて全線にわたり樞軸軍を攻擊すべきである』と主張した

重要問題を檢討
英米會談共同聲明

【リスボン廿七日同盟】ロンドン來電によれば英米兩國政府はチヤーチル首相のロンドン歸着に際し廿七日共同聲明の形式によつてルーズベルト、チヤーチル會談の成果につき次の如き聲明を發表した

ルーズベルト大統領およびチヤーチル首相の一週間にわたる會談は聯合國側諸國が戰ひつゝあるすべての大陸および水域に關する重要問題の悉くに觸れ、それらにつき充分な檢討を行つたものであつた、われ〳〵はこの有利不利の諸點につき愼重な檢討を行つたのである、われ〳〵は危險を過少評價してはゐない、われ〳〵は今次の會談において敵の武力と資源力について詳細に協議を遂げた、なほ現在の戰線擴大にかんがみ全世界の各地に對する武器、彈藥、補給物資の輸送は聯合國側の重要問題たることはいふまでもない、聯合國側軍國の戰爭のための計畫につき協定ののち、しかも細微の點にまで完全な諒解點に到達したことはなかつたのである

それ一變を醫況した

一、ソ聯軍はクルチ半島の要塞に上陸作戰を企圖したが獨軍は砲擊によつてこれを擊退した

一、赤軍は東部戰線南部地區において長距離追擊砲の砲擊射擊のもとに出擊を試みたがスロバキヤ軍はこれを擊退した

商品徒らに山積
米の輸送機關混亂狀態

【ストツクホルム廿七日同盟】戰時下の米國は國内全部にわたつて緊迫狀態を呈してゐるがなかんづく輸送面の支障は同國内に醜化してゐる模様で、最近英誌エコノミストは米國輸送機關の不足による混亂狀態を次の如く述べてゐる

米國内運輸機構は重大な危機に直面しつゝあり運輸機關の不足により商品は工場内に徒らに山積してゐる、之に對する措置として國防運輸局は乘用車の數を制限し自家用車の使用を行ひ得る權限が附與された、この輸送力不足の主な原因は軍需品生産の增大ゴムおよび石油燃料の必要によるものであり、また沿岸船舶輸送の現狀も國内運輸に新たな負擔を與へてをり人的資源の不足も惱みとなつてゐる、國防運輸局の新制限はすでに適用されてをり地方の運輸業者は運送を減少することによつて總重數の二十五パーセントを節減するの餘儀なきに至り自動車は六トン以上の積荷を運搬することを禁じられた

婦女子三十萬名強制登錄

【ビシー廿八日同盟】アバス通信ロンドン電によれば一九二三年生れの英國婦女子三十萬名が二十七日政府の要請勞務部により登錄を了した、これで英國内で登錄された女子は總數八百萬に上つた、登錄者中の女子は勞務部の訓練を受けるか各種民間事業部に働くことになつてをり、また七月十一日には一九〇四年生れの女子も登錄するはずである

英本土空襲

【ベルリン廿七日同盟】獨軍司令部二十七日發表

一、セバストポリ地區において獨羅聯合軍は赤軍と激戰を展開し數個の敵陣ならびにトーチカを占領した

一、獨空軍はセバストポリ港に接近せんとする艦船へ集中攻擊を加へ敵商船および驅逐艦を擊破した

一、獨空軍部隊は廿六日夜イングランド東南部ノリツチを空襲、驅逐艦および護衞の船を降らせた

新構想の肅淸戰
北支の建設施策進む
安達部隊長談

【北京廿七日同盟】北支軍安達部隊長は十七年度第一、四半期（四、五、六月）の作戰ならびにこれに附隨して強力に遂行された建設面工作について二十七日午後東京より在京記者團と會見左の如き談話を行つた

作戰について

北支治安の現況における作戰からみて肅淸作戰としては六月二十日までの第一期間に治安圏の擴大として十餘の作戰を實施しこれは華北において新たなる進攻と建設とを作戰の目的として遂行した、すなはち作戰は治安強化運動に則し經濟、政治、思想、文化の各部門と密接に連繫して展開された……（以下判讀困難）

始された冀中作戰、續いて冀南作戰、冀東地區作戰、魯東作戰、魯西作戰、豫北作戰、晉南作戰、山東作戰等が第一期の作戰として實施されたものである、この四作戰によつて收めた戰果は遺棄死體二萬四、〇〇三、捕虜四九、六三一、投降者一萬二二五、歸順者一八四六五、鹵獲品として小銃一六、五〇九、迫擊砲三五、重機一八三、その他で、なほ數個作戰の實施で四月十日より開始された中心地區たる冀東作戰の中間には三月上旬より實施された作戰が實施され十分な成果を收めたのである

しかしてこれら作戰を遂行するに當つては戰ひの常道たる敵を知り己れを知る要法で十分に北支當面の實情を檢討し新戰法をもつて實施した、一月以來六月までの北支軍の收めた綜合戰果は遺棄死體四九、六三一、捕虜四九、八四六、小銃三二、五七八、重機六六一、迫擊砲三〇二で、これを昨年の中原會戰の戰果に比すれば遺棄死體および捕虜の數が斷然多くなつてゐる

建設について

一、今期作戰が衝に當る施策を期して施策の二方針でありたこれは作戰の各部隊においても戰であつた如く建設面においても戰意ある施策をもつて臨んだまた作戰遂行の部隊に協力する工作班の伴ひ後來に見ない活動をした工作を實施し治安強化の擴大に著々成果をおさめてゐるが一方の現實に則しこれまで第一期の三ケ年計畫の目標を十二分に達成することが出來た

一、軍は華北の現狀に卽し當面の生活にしつくりと喰ひ入り重要な食糧並びに物資の自給體制を目指して確立して來た、すなはち軍が去る六月十日華北農業協會に對し協議を要望し、日華兩國の生活安定の基本を樹立し、食糧政策としては增產二十萬町歩開墾、肥料增配、種子の改良など各般の施策が展開に進み、現在では水稻の成育もよく昨年の五割增收の見通しがついてゐる

一、以上の如く軍は治安強化を目指して華北の建設に邁進しつゝあるが、建設方面における第一線のものはあくまで……（以下判讀困難）

大統領辭職を正式承認
アルゼンチン

【ブエノスアイレス廿七日同盟】アルゼンチン議會は廿七日大統領にベルト・オルチイスの辭職を正式承認した

大日本生產黨解黨

【東京電話】東方會の解黨以來殘された唯一の翼政事結社たる大日本生產黨では廿八日東京市赤坂三會堂に全國大會を開き同黨の標榜せる改黨擁護、共產黨討伐、大陸進出の三大綱領も一應その使命を達成せるものとなし、自發的に解黨の上新たに大日本一新會を結成し顧問に頭山翁、總裁に吉田益三の兩氏を推戴、思想團體として再發足することとなつた

日曜氣配

大東亞戰爭は益々戰果を擴大されつゝあり一方歐洲戰局は獨伊軍の活躍目覺しくそれに南方の經濟的發展は着々と進捗しこれに呼應してわが國の時局的產業界は益々殷賑を極めてゐる現狀で四圍の情勢に何等不安がないのであるから株式市場人氣の惡からうはずはなく今週も時局株の活況持續は注目に値するものがあつた、月末の整理も極めて順調に運び週末長期清算の新規納會であつた所を見てもあくまで基調の頑強さにあることが期待されよう、しかし時局重點株も既にながらくの閑散狀態を謳歌して買ひ氣は値頃觀からの警戒論も擡頭してゐる等清算主力株に今一つ活氣乏しい保合狀況を改めない、のは聊か氣迷の種となつてゐるやうであり當限落後の月末立會も主力新東の人氣相場は望み薄く雜株相場も好勝といふわけには行くまいと觀測されてゐた

新東三三六、〇〇▲新鐘九八、七〇▲鐘紡一五三、〇〇▲滿五六、九〇▲大新七三、五〇

厚生省 新生試驗所
ビタドール
一般にこもる生命力 朝と夜の二粒づゝで作り上げてゆく健康 鯨肝ビタドールに見る體の力！
きゝめ（力價效力）を檢定證明した官封のビタミンA・D劑
榮養不良、食欲不振に病後と氣力が急に缺かされぬ
製造元 林兼商店

榮養補給は メガネ肝油球 強力ビタミン
工場で働く勤勞戰士・學校で學ぶ學生・會社で働く…
3000粒入 60入り分

公論 七月號・九十錢
東京市麴町區二ノ二 振替東京一八八六番 第一公論社
青年日本史號
傳統と青年……保田與重郎
志士日本史……影山正治
御詔勅に拜する青年……森清人
國學と青年史……藤田德太郎
青年日本戰爭史……齋藤瀏
歌人日本史……高崎正秀
青年海外雄飛史……南條蘆夫
國家外交史……寺田稻次郎
常若なる運動所感古典……島田春雄
（時局建設問答）◇翼政會と新政治力 ◇翼贊會の改組問題
頭山滿翁の八十八年……藤本尚則
（創作）「讃嘆」……八木沼丈夫
「山川草木」……大鹿卓
☆日本人の責任感……本間憲一郎
☆日本精神と衣・食・住……大石隆基
大東亞五年戰史……桑木崇明
現地に觀るインドネシア人……陸軍報道班員 松本幸輝久
☆日本生命觀……大家虎之助
大東亞回教徒の動向……鈴木剛
中央アジア横斷記……市河彦太郎

商業本質論（最新刊・增刷中）高商教授 大泉行雄著 A5判 三〇〇頁 價二・二〇 送・一三
本書は廣く國民經濟の觀點から商業の本質を明確にしたもので叙述の平明と魅力は教養書として完璧に近い。廣く一般各位の一讀を薦む。
日本出版文化協會推薦
大泉行雄著 現代商業の基本問題 價〇・七〇 送・一〇
大泉行雄著 獨逸及び獨逸人の問題 價一・二〇 送・〇六
鹿島健著 米國に於けるユダヤ人問題 價一・三〇 送・一〇
橫濱商專教授 山城章著 生産擴充と利潤統制（最新刊・增刷中） B6判 一一六頁 價〇・七〇 送・〇八
本書は利潤統制反對論者の蒙を啓かんとするもので、經營經濟學的見地より利潤統制はむしろ生產擴充に寄與するものであることを强調究明した、必讀の一書。
日本出版文化協會推薦
日本經營學會編 利潤統制 價三・〇〇 送・一四
本間幸作著 ドイツに於ける小賣業統制 價二・五〇 送・一四
室谷賢治郎著 轉換期の商工經營 價一・〇〇 送・一〇
古川榮一著 經營比較論（改訂版） 價三・〇〇 送・一四
山城章著 經營費用論 價二・〇〇 送・一四
沼田嘉穗著 經營利潤論 價一・八〇 送・一四
井上貞三著 新企業學 價二・〇〇 送・一四
國弘員人著 カルテル論 價三・二〇 送・一四
東京・小石川・水道端 振替東京 同文館

農村再編成の意義と必然性の檢討

産業特輯

カツト說明…大邱の東郊附近の蘋果園の風景である、地味肥え又灌漑の便開けて全鮮的にその重物をもつて知られる

小磯新總督は着任以來、局長會議、知事會議の二回に亘つて農村の再編成を朝鮮産業經濟政策の重要な一施策として取り上げることを明かにした、最近の朝鮮は工、鑛業の躍進的發展にも拘らず、農業が依然として半島經濟の中心的支柱をなしてゐるのみならず、朝鮮工業が高度なる獨占形態によつて資本主義的段階を越え更に統制經濟の段階に立ちつゝある工、鑛業部門を擁してゐる一方半島農業は依然として封建的經濟關係の裡に停滯してゐることを考察すれば耕地の適正配分、小作制度の改善、自作農の創定など一聯の施策によつて半島農業の質、量の向上を圖り戰時經濟下における農村の負擔力を引上げ東亞自給經濟圈における半島經濟力の强靭なる戰力性を確保せざるを得ないのは當然である、南前總督はその末期において既に農村再編成の問題をとりあげ一應再編成要綱の試案を得たかの如くであつた、從つて原則的に前任者の施策を繼承する（略）に非ず、新總督がこの問題を取り上げたことも亦當然である、小磯總督は知事會議の席上分鄕分村による移植、自作農地の創定、適地適作、灌水の合理的指導等の項目を擧げ半島農村の改善向上を期せんとする所信を强調してゐる、小磯總督の抱懷する農村再編成の理念は、着任以來今日までの所説により次の如き積極的意義と消極的意義を包含し、兩者表裏一體となつて促進されるものと考へられる、即ち半島の産業經濟が大東亞共榮圈の中核體として共榮圈建設に積極的に參加貢獻するためには産業の全般に亘り質量ともに一段の向上を圖り北方の固めを强固ならしめ、かつ豐富なる資源の獲得、消化能力を整へることが必要である。

それには半島經濟の中心支柱をなす農村の再編成を遂行し半島經濟力を向上せしめると同時に農業經營の合理化によつて生産力に飛躍を與へることなく農村人口を發展途上の工、鑛、土木の諸産業に速かに供出せんとすること、更にかゝる態勢を整へることによつて豐富なる農村の人的資源を北に南に進出せしめ、共榮圈建設に積極的に參加せんとすることを積極面とし、内部的には土地配分の適正化、自作農地の創定、適地適作指導の徹底によつて零細小作農民の過剩によつて窮乏に喘ぐ農村經濟の建直しを圖り、從來の半封建的關係より離脱せしめ、安定農家を養成、土地、農業勞力の生産力を向上せしめ先づ自からの食糧生活の安全性を確保し、これを土台として東亞經濟圈に積極的に參加するとゝもに、更に特殊農産物の增産により半島經濟の總合的に高度なる地位を占めんとすることを消極面とし、兩者表裏一體となり大東亞經濟における半島の地位を高からしめんとするにあると思はれ、以下農村再編成の必然性と意義とについて檢討を試みんとするものである。

零細農民再編の客觀的條件揃ふ

着任早々、小磯總督が指摘した如く、朝鮮農業の跛行的な特徴であつて、最大の弱點をなすものは半島農業の現實の生産擔當者の大部分が零細小作農民だといふ點である、昭和十六年度版『朝鮮の農業』によれば全農家戸數三百二萬三千三十三戸のうち小作農家百五十八萬三千三百五十八戸で全農家の五割二分四厘といふ驚異的數字を示してゐる、かつ全農家平均一戸當りの耕作面積は僅か五反八畝、田一町六畝、合計一町六反四畝となつて更にこれを突込んで檢討すれば一町歩以下の經營農家が全體の六割三分を示してゐる事實に照らしてその深刻さを知ることが出來る、このやうな零細小作農の大部分が存在の故に多年に亘る總督府の努力にも拘らず半島農民が依然として貧困に喘いでゐるのである、一戸當り平均一町六反といふ數字は内地に比し幾分餘裕あるかの如く見えるけれども、これは單なる數字上の表面的關係を示すのみで氣候、風土、農法、民度を考慮すると農家の收益の實質的内容は正反對を示してゐるのである、[illegible]

[illegible]

	地主	自作	自小作	小作	火田民	被傭者
大正三年	一八	二二〇	四一一	三五一	—	—
同　八年	三四	一九七	三九三	三七六	—	—
同十三年	三八	一九五	三四三	四二二	—	—
昭和四年	三七	一八〇	三一五	四五六	—	—
同　九年	—	一八〇	二四〇	五一九	二二	三四
同　十年	—	一七九	二四一	五一九	二五	三六
同十一年	—	一七九	二四一	五一八	二四	三八
同十二年	—	一八〇	二五一	五一七	二四	三八
同十三年	—	一八一	二三九	五一九	二三	三八
同十四年	—	一七九	二三七	五一四	二三	三七

[illegible]

分鄕竝に分村計畫の方向

[illegible]

"自主安定"の確立へ
增産への理念斯くてこそ正し

[illegible]

（イ）現に耕作に從事し將來もその地において營農の上安定すると認められるもの
（ロ）農家一戸の所有勞力一、八以上にして經營主の年齡四十八才以上五十才以下の男子なること
（ハ）配分耕地の面積及び分與者の決定に當つては特に將來同地に定住する見込ありと認められる
（ニ）耕地の配分に當りては特に[illegible]

（イ）その區域における農家の平均耕作面積を[illegible]
（ロ）その區域における農家の平均耕作反別の三分の一以上を[illegible]

四、開拓民の耕作しつゝありたる土地は努めてこれを自作農地としてその開拓者をして耕作せしむること

自作農の創定の意義と實績

[illegible]

	自作農	自小作農	小作農
農業總收入	六一〇円	七〇〇円	五二四円
農業經營費	一二二	一五〇	一一〇
農業所得	四八八	五五〇	四一四
從業者一人當（農業總收入）	一四三	一三〇	一〇一
勞働單位當（農業所得）	一二〇	一一〇	八四
耕地反當（農業所得）	一六	一三	一三

三、昭和九年以來全鮮を通じ自作地及小作地別に米の收穫高を調査した結果によれば自作地は小作地に比較し大パーセント内外の增收を見つゝある（左表は小作地を一〇〇とせる指數をもつて示す反當）

	自作地	小作地
昭和九年	一〇七七	一〇〇〇
昭和十年	一〇九二	一〇〇〇
昭和十一年	一〇三五	一〇〇〇
昭和十二年	一〇五六	一〇〇〇

適地適作に依る農作物の再檢討

[illegible]

一、昭和十三年度中において全鮮各道の更生指導部落内の農家につき調査せるところによると左表の通りで自作兼小作農は小作農に比し生産、經營ともに生活程度が高い

（昭和十年を一〇〇とする昭和十四年朝鮮生産額指數表）

農産額	一三六
林産額	一六三
水産額	三二九
鑛産額	二二八
工産額	二〇五

[illegible]

パン行列を除け

最近パン屋の前に並ぶ行列が益々ひどくなつたやうに思はれる、これらの人たちは風體からみて半島の中流以下の者が多いやうにみうけられる、食盛りの子供たちを大勢つれてゐるので代用食のための買出しかと思つて氣の毒に思つてみると…あにはからんや、パンを不正なる方法でもつて二斤三斤と買ひ求めてこれに或る種の加工を施して他に轉賣、暴利を貪るための行列とわかつた、…この際警察當局の嚴重な取締りを望むものである（龍山生）

産業指標

植物生長ホルモンに就いて（上）

農學博士　禹　長　春

最近農藝界において一大問題となつてゐる植物ホルモンとは如何なるものであるか、抑々和蘭のペエント（一九二八年）の生長素の發見によつて植物生長ホルモンの歴史が始まつたのであるから極く僅かに年月であり實用的農業生産部面において研究と實驗が進められて來たのは、こゝ十年來のことであつて勿論これは未だ完成品ではないのであるが、併しながらこの植物生長ホルモンが農業の利用化に於て大きな役割を演ずるといふ見込だけは否定出來ない確實性を示して來たので最近我國においてもヘテロキシン、發根素の如き植物ホルモン劑の市販品も出來、各農事試驗場を始め各農業分野において此が實驗研究が盛んに行はれ、新しい效力面と實用方法の報告が發表されて來つゝある。新奇な物で合成品でなくあの化學品の特質を有し却つて農業的な特徴ある點に於て、その値打に大きな一般的に望みを持たすにも筆者は本稿において何等か部門的活動に適へる意圖でなく最近研究方面からも植物ホルモンに對する實際的效能及び使用法等について色々な實驗を續けてある關係上本稿において色々なる將來の有望性を綜合的に摘く平易に紹記して見たいと思ふのである。

用出來る時代が來ることゝ思ふ。

性狀

抑々植物生長ホルモンの發見は植物の向日性にヒントを得て始まつたことで植物體内における生長を刺戟助長する要素物質を化學的に化したものである。つまり植物の生長を刺戟助長する要素物質と同様の化學藥品を發見したもので、ある其の類似的化學藥品の種類は五十もあるが其の中の主なるもの例を擧げるとナフテイル醋酸、インドール醋酸、インドール・ピユテイリツク酸、インドール・プロピオニツク酸、フエニール醋酸、ピロール・アルフア・カボキシリツク酸、ピロール・アルフア醋酸があり今回世界における植物ホルモンの製品といふものは其の何れかを原料或は主原料として製造したるものである。然し今までの實驗研究によれば効能的卓越性によつても嚙ふとである事は欲してナフテイル醋酸系の努力により作用に就いて研究されつゝある。

筆者は、京都帝大化學研究所に新に關係して居る關係上、同研究所の合成植物生長ホルモン劑（發根素）について色々と實驗研究中であるがこの發根素といふものは、

效能及び使用法

（一）挿木、挿芽の發根促進（二）作物の發根促進および根量增加（三）接木の活着促進（四）種子の發芽促進（五）果樹の落果防止（六）樹木および苗木の移植活着助長（七）老齡樹の樹勢回復等である。

一、挿木、挿芽の發根促進＝

今までの實驗研究によれば植物ホルモン劑の最も效能的な部面は挿木、挿芽の發根においても可能であり、殊に挿木困難な植物においても有望な成績を見せてゐる。

まり前述のナフテイル醋酸を主原料としてこれにタルク及びその他の化學藥品を混合して一段同に使ひ易く調製したもので、ナフテイル醋酸そのまゝでは强力に過ぎて一般には稀釋する必要があつて使用に不便であるからである。先づ挿木挿芽の場合の實驗によつてそれ相當の濃度に稀釋した藥液を作り、挿穗の栗を適當に切斷し切口から挿穗の方を一寸許り藥液に浸漬すればよろしい。浸漬時間は大體二十四時間を標準として所定の床に挿すのである。

前述の如く植物ホルモンの種類を列記して見ると一々植物の種類に依り藥液濃度により一々增減するものであるからその種類に就いて

挿木でも普通發根が容易なもの又は困難なものであつても各種の時間的成分に依り其效果に差がある。

更に挿穗の種類により其の性質の如何によつて其の浸漬時間を適當に定むべきであるが、經驗的なことに一々の種類について大體如何なる時間を要するかは、大體的な時間を要したに過ぎないものであるが、一々の植物に付て色々と適當な時間を定むべきである。

浸漬時間	植物名
二四〇時間	椿、サザンカ、月桂樹、杉檜
一〇〇時間	梨、ハンノキ、仙人掌、飛燕草、マルメロ、サンセビラ
二四〇時間	ジンチヨウゲ、カーネーション、ポインセチア、シャクナゲ、カナメ、ポインセチア、紫陽花、ニンジン木
二〇時間	菊、ダリヤ、石竹、燕麥科、ゼラニウム
一二〇時間	林檎、柿、クロトン柳、桑、アザレヤ、ブーゲンベリヤ
一、〇〇〇時間	杉檜、金木犀、百日紅、ツツジ、カリン、ブツキンウ、瑞香等

右表に示す各植物の完全發根所要日數を示せば左の通りである

完全發根に要する日數	植物名
二週	梅、菊、葡萄、カーネーション、ダリヤ、石竹、燕麥科、ゼラニウム
四—六週	ペチユニア、ゴウスイソウ、ポインセチア、アザレヤ、楓、椿、梔子、柊、ヒヽラギ、ライラツク、コトネアスター
八—十二週	梔、月桂樹、楓、樫、石楠

花、黑檀等

今までの實驗によれば植物の發根に對しては植物ホルモン劑の使用は非常に效果のあるもので、植物を見ながら使用してもこれは植物の發根を促すのは植物ホルモンの力ではなく矢張り植物自體内に存在する根物質たる根物質の存在が發根に對する影響を大に受ける植物ホルモンの力では效果を現し得ない物である。

勝つ爲めに
日産生命
國民貯蓄

中央公論　七月号　特價・九十錢
日本農業の使命・東畑精一
★經濟の倫理化・小畑忠良
★民族耐乏・高田保馬
★世代の形成・細谷恒夫
★情操の歴史・岡崎義惠
戰時下漁村報告・船山信一
滿洲日錄抄・久保田万太郎
日本語の純化　土屋光知
鮎　姿　記　佐藤垢石
詩・句　金子光晴・前田普羅
創作　馬寄海　同　本年いつ二年
座談會　配給と戰時生活
大河内一男・留岡清男・沖正夫・江澤仁三郎
伊藤春次・羽仁說子・金井滿・岸出展
大東亞經濟建設・土屋清
南方圈の工業政策・淺香末起
朝鮮施政の新段階・鈴木正文
翼賛會と國民運動・廣瀬健一
★運命の海戰・伊藤正德
★戰場心理・平櫛孝
★セレベス戡定・吉田哲次郎
支那事變第五周年・谷萩那華雄
支那事變處理の方向・田中香苗

改造　七月號　九十錢
特輯　民族政策の反省と課題（平貞藏・平館利雄）
▲鍊成と學問・安部能成
▲近代兵器（座談會）多田禮吉・富塚清・仁科芳雄・辻二郎
マツチニ（國民主義思想家評傳Ⅲ）原隨園
アンコールの印象・山本實彦
ラバウル軍（海軍報道班員）村上健
英ソ同盟と米ソ同盟・鈴木東民
隱れた先覺者・山本有三
馬尼剌通信・菅沼貞風
英印會談決裂以後・蜷田萬壽
アリユーシヤン列島・神宮寺
翼賛時代觀・山浦貫一
カンボヂアの湖・淺見篤
創作　舟橋聖一・保高德藏
▲生産力高揚の日本的課題・服部英太郎
▲特輯　支那事變五周年・太田宇之助・土井章
橘樸　蠟山政道　地方座談會（細川嘉六他）
政治力の實體
東京市芝區新橋七ノ三〇　改造社

法人登記公告

驅潛艇・八面六臂の活躍
お〻盛り上る海面
見事射止めたり敵潛艦

【昭南にて二十七日猪伏海軍報道班員發】大東亞戰爭開始以來すでに大東亞海を縦横に馳驅すること二萬五千浬、哨戒に護送にさては敵潛水艦撃沈に、まさしく八面六臂の活躍をつゞけてゐるものに驅潛艇の驚異がある

われ〳〵は遮二無二波浪、逆巻く嵐を衝いて敵艦に戰ひを挑んで來た、小さい甲板の下の『兵員室』には何十人も體をくつつけ合つて雑魚寝をせねばならぬ、それも三時間單位の睡眠しか許されずうつらうつらとしたと思つたらもう當直勤務だ、ぐつすり眠ることが珍しくない、四十五度は愚か六十度も傾く波にも動揺が大きい、體を横たへてゐても天井がさん〳〵な工合に回轉してゐるやうで眠れず當直員は全身びしよ濡れ、艦橋に波浪が飛び込みマスト高くにある見張所まで海水のしぶきが襲ひかゝる、乘員は至るところにはりめぐらされた綱づたひによろける足を踏みしめ踏みしめつゝ懸命に勤めを果すのである、印度洋を航行しまる三日間激浪に翻弄され流石の猛者も船醉ひで食欲は一切なく〳〵になつた體に自ら鞭つて水で飯を流し込んでゐたとき甲板に乘せてあつた爆雷（三十人位かかつても動かせない程の大きな爆雷）がいつの間にか波にさらはれてゐた、然し如何に大きな波を喰つて動搖しても極めて頑強な本艇だ、艇内の狭苦しさはほとんど潛水艦と變らないかも知れない、一日に水はコップ一杯それで洗顔から髯剃り、手洗ひと一切をせねばならない、上陸するまでは入浴は全く出來ぬ、一ケ月ぶりにたまりにたまつた垢をこすり落しはじめて人心地ついたといふこともしば〳〵經驗した、しかし苦しいことばかりではない、全艇は艇長を親と仰ぐ一つの温い家庭であるとの氣持は全員がもつてゐる、士官にしても狹い艇内にハンモックを吊るし兵員と全く同一の起居に明け暮れ同じ食事をとる、いやが應でも和やかな家庭の雰圍氣に包まれるといふのだ、そして敵を求め輸送船隊を護衛して進む艦艇が二ケ月も續いてはます〳〵全員一家族の感が深まる、われ〳〵は今度〇〇で四ケ月ぶりに上陸らしい上陸をした、青い若草そして赤ちやけた土を踏んだ時どんなに嬉しかつたことか、ある乘員はいつの間にやらどこから携へて來たのか一握りの土を兵員室の隅にばら撒き長い航海の寸暇を見ては同僚と『土だよ』と嬉しさうに何べんとなく踏みしめてゐたといふ話すらある

某月某日〇〇海に敵潛水艦が現はるとの報を得た我艇で半月は卅度に傾き海面はあくまでも靜かだ、限りなく擴がつてゐる水面は無氣味に冴え双眼鏡に映る、刻々全員は配置につき敵艦發見せば一撃のもとに打ちのめす職々の闘志に全艇はしばらくはしびれるやうな緊張に包まれてゐる、戰機はよく〳〵熟す、今まで天狗熱で三十九度の高熱にうなされてゐた乘員六名も何時しか起き上りそれ〴〵の配置について、ぴーんと張切つてゐる『全員配置』の命令に一ぺんに病氣が吹つ飛び、今かうして〔illegible〕

〔illegible〕ところに躍り込ませ、先輩に叩きつけた、帝國の海軍が誇る世界一の爆發力をもつわが爆雷だ、一瞬全員の思ひは故國の神棚に馳せる、〔illegible〕、つぎの瞬間には本艇にもぐつと應へる大きい爆音がはじき返り默々と海面が高く盛り上つた『よし命中』われ〳〵の胸ははりつき裂けんばかりだ、そしてわれ〳〵はつぎの攻撃に移つてゐた、後刻わが水上機よりの報告によつて爆雷攻撃を行つた水面一杯に廣い重油の塊りがよどんで撃沈確實のことを知つた、われ〳〵は萬歳を叫ばなかつたが艦橋を仰ぎ申合せたやうになけなしの水をコップの底にちよつぴり差込みぐつと一氣に飲みほし、つぎの作戰目指して艦艇の針路を進んでゐた、某日のこと遙か前方に漂ふなにか白いものを發見した近づいてみると二十人の男がうづくまつてゐるのだ、そして「おーい日本人かい」われ〳〵は大聲で呼びかけたと同時に彼等からわつと歓聲が湧いた『日本の軍艦ですか』ほとんど泣き聲に近いわめく〳〵やうな聲が歸つて來た、〔illegible〕

〔illegible〕そして間もなく〇艇のボートに收容した、一人として〔illegible〕、實にわれわれも感嘆するほどの落着きぶりだつた、本艇の乘員は『私達は三食位缺けてもよい、遭難者は全部飯をあげて下さい』と素早く盛澤山の握り飯が遭難者に支給された、皆はひとしく〳〵涙を流してゐた『見てをれ本艇は敵潛水艦を一隻殘らずやつつけてやるぞ』と猛い憤怒の情は胸裡に燃えたつた、しかも聞けば同船の船長は沈まんとする本船を一旦離れかけたが、船員の手を振り切つて再び同船に戻り、自船からボートで離船した船員らに手を振つて間もなく姿を消したといふ、この船長あつてこの乘組員の態度にわれわれの感激はさらに昂まるばかりだつた

働く半島人子弟を立派に皇民化
北海道の佳話　一訓導が苦闘二年

一昨年秋半島から採炭戰士として遠く北海道空知炭礦に入つた半島勞務者の子弟をわが子の如く育てあげ自ら教鞭をとつて皇民錬成に獻身すること二年、その努力は報いられて偉み勝ちだつた子等の胸にも皇民の血は沸り皆々として學校に通ふわが子の姿に感激の戰士達も今では安心し切つて増産に全力を注いでゐるといふ一國民學校訓導の大いなる同胞愛と皇民錬成の熱意がこのほど某人から總督府厚生局田中勞務課長の手元に届けられた手紙によつて初めて明かにされ總督府當局者を痛く感激させてゐる、この半島勞務者の子供を迎へて北海道へ渡つてから

努力を捧げてゐる訓導は北海道空知郡三笠中央國民學校訓導大畠三郎氏（三）で氏は昨年秋から同校生徒との間に微妙な感情が漂つてゐた各教室ともこのため授業がはかばかしく進まず學校側も校長も苦境に陷つたときであつた、全然國語も解らず入學した子供を連れて北海道へ渡つて來た半島勞務者の家族を呼び寄せるため次々と來鮮し二百の女子供を如何に教育し錬成するか痛く惱みこれらの兒童を如何に教育し錬成するかを〔illegible〕であつた、全然國語も解らず入學風俗の異なる半島兒童を迎へた日から同校生徒との間に微妙な感情が漂つてゐた〔illegible〕

〃私に是非半島人の教育をやらせて下さい〃と名乘り出たのが大畠先生だつた、この熱意が姿を動かし制度を動かされた校長も大畠先生に教育の全部を一任した、大畠先生はその日から皇國臣民兒童だけの特設教科を設けて國民錬成に乘り出したが如何にせん言葉も通ぜず、風俗習慣の相違も亦障碍となつた、先生はその日から子供等と寝起を共にし、兒童の一切の世話を見る一方、半島人勞務者の家庭を訪問して子供の衛生、風俗の改善にも力を注いだ、然し大畠先生はこれにも挫けず衛生に集めて用便の習慣をしてみせたり、風呂に一緒に入つては垢を落してやつたり、バリカンとハサミを備へつけて先生夫婦が床屋にもなつた

この挺まぬ熱意の努力と愛情は遂に兒童等の心を動かし、いつしか兒童達は先生を慕ひ信頼を抱くやうになつた、そして授業開始から數ケ月經つた頃には、偉み勝ちだつた兒童達も立派な皇國民へと轉化されたのである、また近頃になつて大畠先生は兒童の母にも國語を習得させようと夜學まで開いて講習を行つて教育に身を捧げてゐるのであつた、この温い教育の光に育まれた父兄達は〃先生こそ本當に立派な人間になるやうにいつまでも教へてやつて下さい〃と感謝を篤めて〔illegible〕

感激に堪へず
遺族に對し祭粢料を御下賜　故周防院長闕下參列の石田局長語る

【小鹿島にて春木特派員發】廿九日午前十時から神式で執行される故周防正季更生園長の葬儀參列のため廿八日同園に着いた石田厚生局長は次の如く語る

今回の葬儀は故周防院長の葬式に際し總督の弔辭を上げと遺族に御くやみ申すべく行くのである、故周防院長は九ケ年間同園において癩患者救助に獻身的努力を盡したのである、その偉大さには今更乍ら追慕の念に堪へない、六千人の患者も慈父を失ひ悲嘆に暮れてゐるとのことさもあるべきことである、眞に惜しい人である、亡くなつて初めて故人の偉大さを感じた、この前視察に赴く時院長と一緒だつたが間もなくしてこんなことになるとは感じたすらなものがある畏くも皇太后陛下におかせられましては更生園に對し屢々御下賜金を賜り今回は又も破格の御待遇として遺族に對し祭粢料の御下賜があり遺族は勿論總督府としても全く恐懼感激にたへぬ次第であります、この思召に報い奉るため今後我々官民一致して癩患者救助に努めなければならないと思ひます

腕くらべ建設

【咸南】北はカムチヤツカから南は南氷洋へと、海の國日本の漁業を誇る咸南に、鰮の漁撈戰が華々しく幕を切つて落された

重油不足のごとき何のその、艦艇代々から乘り馴れた帆船を軍に捧げてその代りに昔ながらの帆船に乘り出す海の勇者の後姿として昔ながらのリマン海流に乘つて北上する鰮の群を追ひ咸南の漁業者はすでに南方漁場から戰ひを挑み咸南の北端ポンポン船も鰮の漁撈船も競ひ出漁を始めた〔illegible〕

一ケ年の水揚高一千萬円の中、鰮の漁獲に大きな比重を占める咸南が、南方の漁場を漁撈の廣範圍にまで擴張し、水揚げされた鰮は年産額一千萬圓〔illegible〕

〔寫眞＝咸南と出漁する咸南の帆船と漁獲中の咸北世界一科學博物館〕

雄渾・鰮の漁撈戰
世界一の科學博物館

【咸北】しかし戰を續けてゆくか、ここにもう一つの興味ある問題がある

いつも口癖のやうに『世界一の科學博物館を造るんだ』と氣焰を揚げてゐた大野咸北知事の頭を痛くした度に關者は驚りにも悲痛なる程の苦惱と大きい運動に其の苦惱を感ぜられたことである、然し〔illegible〕

五百萬圓の費用の問題と、それは一つの夢でもなく、今年からは戰時下食糧陣の花形として魚粉に調味料に肥料に新しき利用價値が發見されてゐるからには、考に躍りついて戰ひ時に新たに科學の發見と推進の時ではならないので

〔illegible〕にあげて國民に正常なる科學教育の中心施設を實現することは咸北の新時代の建設である……とその咸北の科學博物館は次の三つの特色を有してゐる

先づ第一は〔illegible〕

讃ふ〃徴兵制〃
中樞院會長　南前總督を招待

【東京特電】中央朝鮮協會では廿七日正午丸ノ内東京會館に南前總督及び近衞、大谷、前田各公爵、有馬、〔illegible〕等を招待し前總督の功勞を讃へ徴兵制實施に對する感謝の意を表した【大野前政務總監、三橋警務局長は故郷〔illegible〕】

南總督の挨拶は總督在任中は支那事變、大東亞戰爭の如き大事件が起つたが半島は微動だもしなかつたこれは偏に陛下の御稜威によることであり皆々としても謹んで感激に堪へない、〔illegible〕

との挨拶に對し南前總督は〔illegible〕

宮城元法相葬儀

【東京電話】元司法大臣宮城長五郎氏の葬儀は廿八日午後一時から築地本願寺で執行された、〔illegible〕大谷、司法次官〔illegible〕らを初め官民多數が參列し盛儀であつた

べらく鼻の犬軍

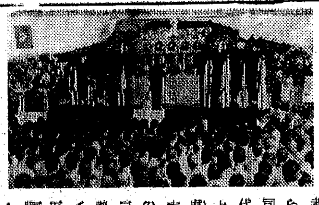
【盤谷二十八日同盟】二十八日盤谷北郊の原に全泰から蒐出された軍用犬の第一回嗅覺くらべ大會が日本をはじめ〔illegible〕約百頭の軍用犬の〔illegible〕目的物を嗅ぎ當てる鮮やかな〔illegible〕から午後二時まで炎天下に敢闘、さすがに長い舌を垂らして喘ぎ〔illegible〕

中村州作氏所有の〔illegible〕【寫眞＝軍犬の〔illegible〕】

ちよいと鮮やか
學徒の機械化腕試し

大東亞戰爭勃發してから早や一年、お勝敗への第一回〃自動車競技大會〃が廿九日京城運動場で〔illegible〕ちと汗の中でなかなか〔illegible〕から採用され、〔illegible〕

〔寫眞＝自動車競技大會〕



昭和工科學校で合同慰靈祭

進む友銭を一堂に迎へて京城昭和工科學校の床しい戰死者職員合同慰靈祭は廿八日午前十時から府民館中講堂に中井朝鮮軍兵務部長代理、野田京畿道社會課長（知事代理）を始め八百名生徒參列の下に嚴肅執行、中央祭壇には故〔illegible〕君ほか十勇士の遺影が花輪に飾られ神官の修祓、降神、田口朝鮮神宮宮司の祭詞奏上、生徒代表の弔辭後式を閉ぢ、同十一時から日本生命、城大滴水教授の講演に移つた【寫眞＝昭和工科學校の合同慰靈祭】

各事業活動
明朗昭南建設急速調

【昭南市二十七日同盟】本格的な物資搬開始などによつて繁榮力を飛躍的に増大近く本格的に促進される

▲軍政第一期に入つたマレー軍政當局は産業、文化の各部面に亘りいよ〳〵建設機構が整ひつゝあるが、來る七月一日を期し各種の新事業が一齊に開始されようとしてゐる、すなはち

▲必需品配給制　今までとかく供給不円滑がちだつた塩、煙草、マッチの専賣が來る一日から斷行され一般と平和明朗色が濃化し、民間使用によるジャワ、昭南間の物資交流と相俟つて一般住民の生活をいよ〳〵潤ひ明朗化しよう、さらに一般邦人商社などの自動車が來る一日より民間に拂下げられ交通の利便を増すこととなつてゐる

▲防空運動　また去る廿五日から昭南特別市が中心となつて開始した世界一衞生都市建設運動も七月に入るとともに市民生活を脅威から救ふためにいよいよその眞面目を發揮する

▲直通列車開通　バンコック、昭南間のマレー鐵道は一日から直通列車の運轉を開始、又ローカル線の運轉回數増加、民間用貨物も一般市民から大きな期待がかけられてゐる

▲兌換開業　昭南で業務を開始する南方開發金庫マレー支庫も既存の正金、臺銀の両社とともにマレー方面に於る各種産業事業資金の円滑化の大きな役割を期待されてゐる

▲昭南劇場賣出し　娛樂施設も最近やうやく整ひ昭南市内に華かな色彩を加へつゝあるが一日から賣出す富籤昭南劇場が民衆の間にふりまく十萬ドルの夢とともに市民生活に再び朗かな話題が賑はるだらう

肩こりにしつぷ　デルモライツ

妊産授乳期　すり切れる歯を無用に護してBi・Wc洗ひ　強力メタボリン錠　武田製薬

全國大學高專陸上競技決勝

【東京電話】大日本學徒體育振興會主催本年度全國大學高專陸上競技大會第二日は二十八日神宮競技場で擧行

▲槍投決勝　一、入野（關大）六三米一四、二、杉田（早大）三、澤邊（東文理）

▲四百米競走決勝　一、藤原（慶大）、青木、松岡、岩崎（東文理）四三秒八、二、早大三、關大

▲中距離決勝　一、野田（早大）五五秒七　二、鴨谷（東文理）三、西田（早大）

▲一萬メートル決勝　一、末永包徳（中大）三一分二七秒二　二、河村（日大）三、松島（早大）

▲四百メートル決勝　一、三木重雄（早大）五一秒五　二、吉田（早大）三、船田（東文理）

▲高跳決勝　一、野田邦雄（早大）一米秒二　二、大宮（關大）三、千東（東文理）

▲鐵餅投決勝　一、吳振武（東文理）四四メートル五　二、朝比奈（早大）三、吉田（法大）

▲八百メートル決勝　一、高橋進（東文理）一分〇〇秒二　二、平井（中大）三、青村（早大）

▲百メートル決勝　一、長田雅弘（關大）一一秒二　二、岩崎（慶大）三、山下（早大）

▲三段跳決勝　一、金山清補（慶大）一四メートル七四　二、大塚（慶大）三、長谷川（早大）

▲棒高跳決勝　一、澤田文吉（東文理）四メートル二　二、和田（慶大）三、小畑（東文理）

▲千六百メートル繼走決勝　一、早大（前橋、野田、吉田、三木）三分三〇秒六　二、東文理　三、關大

九大四年連覇
對城大定期陸上

第十四回九大對城大定期陸上競技大會は廿八日正午京城東大門京城運動場で擧行、豫想通り九大が四年連續の覇權を握つた、當日の最高記錄は左の如し

▲百米、高岸（九）一一秒五◇砲丸投、大山（城）10米88◇千五百米、井町（城）4分35秒8◇走高跳、寺井、林（九）1米76

◇大會新記錄◇棒高跳、岡村（九）6米◇四百米、藏村（城）53秒（九）17秒6◇円盤投、大山（城）33米78◇走巾跳、岡村（九）6米9、大會新記錄◇棒高跳、高橋（城）2米80◇五千米、井町（城）18分18秒4◇槍投、大山（城）43米17◇八百米繼走、九大1分39秒4◇總得點　九大一二六・五點、城大一〇・五點▲一般　九大一二〇・五點、城大四八點

門鐵２－１全京城

全京城對門司鐵道の第一回戰は午後三時八分から球審土井、壘審高田、鵜井、森田西氏審判のもとに京城球場で擧行二對一で門鐵勝つ

門鐵	001000001	2
全京城	000100000	1

投捕手（門鐵）藪田－鏡守（全京城）山中－前野

門鐵11－4遞信

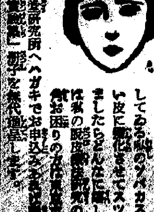
遞信局對門司鐵道局の第一回野球戰は廿八日午後一時十分から球審佐田、壘審木共、塚本、中川四氏審判のもとに京城球場で擧行、十一對四で門鐵大勝

門鐵	200320301	11
遞信	210001000	4

投捕手（門鐵）對井、熊谷－鏡守（遞信）西野、黒田、森明－山口

寺尾元彦氏

【東京電話】早大法學部長法學博士寺尾元彦氏は腦溢血で廿八日午後一時半逝去した、享年六十四、七月一日正午十一時から正午まで青山齋場で神式により告別式が執行される



私のソバカス取つた話！

毎日々々人前に出るのが恥かしい思ひをしてゐる私のソバカスをラケの創方で白い皮に化させてスッキリとれ嬉しくてましたらどんなに嬉しいでせう、ご婦人は私の既往症研究の御指導です、ぜひ皆お困りの方は私の研究所の美容法をお申込みの上、御研究所へハガキでお申込み下さい

目黒天壽研究所へハガキでお申込み下さい　法眼皮膚科研究一冊子を無代進呈します

小學館の文藝書

好評重版

古典と純粹　淺野晃著　價一・八〇　〒・一五
戰線詩集　佐藤春夫著　價一・二〇　〒・一五
青春紀聞　尾崎士郎著　價一・三〇　〒・一〇
白い壁畫　富澤有為男著　價一・〇〇　〒・一五
日蓮　尾崎士郎著　價一・〇〇　〒・一五
國史の回想　淺野晃著　價一・五〇　〒・一五
青雲館　牧野吉晴著　價一・七〇　〒・一五

東京・神田一ツ橋　小學館　振替東京四五一〇七・大阪一〇二五

東京帝大教授・文學博士　中村孝也著並編

【限定版】發賣（南書共）七月中旬（御注文は最寄書店又は本社へ御豫約御申込み下さい）

源九郎義經

中村博士の好評の著、大東亞決戰下の一億同胞に今一度此の書を送る。

A5判四八〇頁　定價四圓八十錢　送料三十錢

國民生活史研究

生活と社會

生活は凡ての根源である。本書は史學を通して國民生活の第一線を明示せる名著

A5判四〇八頁　定價四圓　送料三十錢

農業世界　六月號發賣　價六〇錢　〒五

東京日本橋本町二（博文館）振替東京二四〇

▼南方開發の心構えとミンダナオ島　農學博士田中長三郎
植物生長ホルモンの實用化　高橋學士
食酢代用「すだち」栽培　勝田技手
熱帶の竹物語　理學博士竹内叔雄
支那の蔬菜（連載講座）相澤技師
養鶏後日譚　原田實
★大東亞農業資源縮圖
★英米艦隊の撃滅縮圖　山本菊治
別冊附錄　滿洲農業早わかり
戰時下の副業養豚　江角清吉
鶏糞の肥効と施し方　吉山金七
菊の無加温三作栽培　清水技手
椎茸作りの眞田さん　中島三郎
有畜機械化部落を視る　山路光達
・ジャム七種製法　農學博士横木　濟
・野草佃煮料理法　上田稔
・川魚や貝の佃煮
▼最近の肥料問題を説く　農學博士新井一郎

御挨拶

今般石油配給機構改變ニ伴ヒ弊社ニ於テハ朝鮮石油統制會社第十五區指定販賣店ト相成販賣擔當區域左記ノ如クニテ配給所モ新ニ増設ノ上各位ノ御期待ニ副フベク努力可致候間舊ニ倍シ御引立御愛顧ノ程伏而奉願上候

記

（一）販賣擔當區域

1 京城府（漢江以北）　2 高陽郡　3 楊州郡　4 抱川郡　5 漣川郡　6 加平郡　7 楊平郡　8 驪州郡　9 利川郡　10 廣州郡　11 長湍郡

（二）配給所名

1 中央配給所　京城府黄金町一丁目一八〇番地（朝鮮ビル一階）電話本局（2）四三二一番四三二三番四三二四番
2 京城府西大門配給所　府下麻浦町一三九番地（電停前）
3 〔illegible〕配給所　京城府〔illegible〕（5）二二七　往十里八番
4 京城府太平通リ二丁目（府廳橫）
5 鍾路小口配給所（増設豫定）京城府鍾路三丁目（元ラ社スタンド跡）

京城府黄金町一丁目一八〇番
出光興産株式會社京城支店
電話本局（2）四三二一番四三二三番四三二四番

メデカ　藥用ポマード　金鶴香水株式會社

敬吉ニ告グ
勝子危篤スグ歸レ
川端

電球回收

今後お求めの節は必ず古電球を御持參下さい

ナショナル電球

松下電器産業株式會社電球事業部

蔣逆・現實を視よ
輝く治安建設のこの成果

【北京廿八日同盟】華北の皇軍將兵は事變勃發以來五ヶ年、北はオルドスの平原から山西、河北、山東、河南各地の抗日殘存勢力に對する剿滅肅清の駒を進めてゐる、肅清戰と並行して明朗華北建設は華北一億民衆の熱意によつて着々と實現、兵站基地的性格に對應する各種施策も着々實現しつゝある、征戰滿五ヶ年、新秩序建設のため雄々しくも大陸に散つた幾多英靈に感謝の誠を捧げつゝ躍進五年の足跡を偲び治安建設の輝く成果を概觀して見よう

蔣匪撃碎
敵蠢動の餘地なし
手も足も出せない華北地區

各地の皇軍の進撃は中支戰線の戰果と呼應しつゝ保定、滄州、正定、石家莊(石門)濟南、青島、太原など敵要衝を相次いで突破、開戰半歳にして北京、天津など黄河以北四省の太半は皇軍の制壓下に歸するに至つた、かくて華北征戰一年、蔣政權十年の軍事的建設を一擧に葬り去り北は內蒙古より南は黄河北岸まで完全に占領、中支における上海、南京、杭州を結ぶ近代支那の政治、經濟、心臟部の把握と呼應して徐州會戰の決定的勝利は蔣抗日政權をして奧地遁入のやむなきに至らしめ、軍事的には支那事變の大局をほゞ決定した

次いでわが對支作戰は重慶抗戰經濟力の根源に對する封鎖作戰、對外貿易輸血路遮斷作戰へと重點を轉じ華北作戰もこの特質を反映して蔣共軍の組織的後方擾亂工作と遊擊戰法に對し尖鋭なる作戰を展開すると同時に治安工作を推進し縣政の回復、施政の更張、青年訓練など明朗華北建設の進捗、自衞組織の強化再建促進、殊に昨年五月中原會戰は蔣秘藏直系の二箇集團軍、八箇軍二十三箇師を全く潰滅し再び呼號した總反抗の大據點を全く排拭、つゞく鄭州作戰によつて華北重慶軍の蠢動は黄河以南に完封されてしまつた

七月七日蘆溝橋畔に轟き渡つた一發の銃聲を契機に膺懲の大旆北支の山野に進むや僅か三ヶ月餘にして內蒙一帶を平定、蒙古聯盟自治政府が樹立せられ防共の特殊地帶たるの實質の下に確實なる發展の第一歩を發足した、一方華北

中共撃滅
治績大いに上る
矢繼ぎ早に屠る赤色根據地

かくて重慶抗日勢力の大部分は華北より一掃されたが彼等の後退に伴つて執拗な華北治安の癌として殘されたのは中共軍であり剿共こそ華北に課せられた重大使命となつた、冀中區肅正作戰など近年の華北治安肅正作戰であつた、重慶軍殘敵の先鋒と

第二次歐洲大戰による英佛援蔣勢力の後退などの國際情勢を反映して中共は重慶側の第三期抗戰完成を狙つて國共軍事協定締結に成功し重慶軍事委員會の名目の下に百團大戰を企圖、われに戰ひを挑んだのである、しかしこの中共の大規模な的戰線企圖もわが方の機先を制した電撃作戰により粉碎し擴軍、百團大戰のため山中深く各所に設けた軍需工場、「產生敵」一切の軍事補給機關を徹底的に覆滅した

華北中共軍の實勢力は第十八集團軍▲晉察冀邊區兵力六萬▲劉伯承集團兵力六萬▲山東集團兵力五萬五千▲晉冀豫集團(冀東、西部軍區冀察熱遼挺身軍)兵力四萬五千の約二十二萬で、この他に民衆武裝團體、自衞武裝力を合すれば五十萬餘となる、然し最近蔣共が四年間全力を傾注した赤きアミーバの培養基地「晉察冀邊區」は昨夏かつてなき大兵力を動員して行はれたわが肅清作戰によつて軍政全面にわたつて根こそぎに覆滅され、次いで大岳地區の劉伯承集團軍への殲滅、陳光の百十五師、徐向前の山東縱隊根據地剔抉の魯南共匪剿滅戰など矢繼早に赤色根據地を奪取、作戰に附隨並行する政治、經濟工作は明朗華北建設に飛躍的成果を齎した

驀進華北五ヶ年の足跡

俘虜群も甦生

(寫眞右)更生の共產八路軍俘虜の朝夕の團體訓練(左)土木工事運河開鑿に從事する八路軍の俘虜群=寫眞何れも陸軍省檢閲濟

治安建設
じめつける蔣ののど首
點と線に幅と深さを加ふ

華北の治安圏は點と線のつながりといはれるが、この點と線に幅と深さの立體性を與へたのが四次にわたつた治强運動の成果である、昭和十六年三月卅日の新國民政府及び華北政務委員會成立一周年を期して開始された治强運動は期間を重ねること四回、第一次運動で打つた華北の明朗なる民衆運動は一方華北政權は大東亞戰爭を

第二次運動に入つて愈よ強化具體化し指標を剿共に凝集して華北民衆の前に中共の正體を暴露し中共への積極的攻勢を展開、華北の運動的實態を明確ならしめ、その結果河南省撫縣縣知事以下多數の犠牲者を出した、第三次運動は華北における思想、經濟、政治の總力戰制をとゝのへつゝ敵陣地區への猛烈な經濟封鎖を實施重要物資搬入遮斷の影響は敵陣營の致命に對する脆弱面を更に深めさせ抗戰力を低下させた

機に更に大きく躍進した、十五年度三百九十八縣中三百六十縣の縣政回復率が十六年度中には三百六十九縣と九縣增加、縣政收入も十五年度十二萬六千円から十六年度には一倍二倍に近く廿三萬二千円に激増した、この事實こそ華北の將來性を示唆するものであるが、大東亞戰爭下支那事變五年を經ていまや華北における建設は作戰、政治、經濟凡ゆる部面で愈よ劃期的段階に入つたが、治安の基礎の上に立つ重要資源の供出進展は石炭、鐵鑛、棉など華北の資源的役割の加重を意味し、一方水利農民土木事業の進捗と呼應して總經費一千百萬円といはれる二十萬頃の灌漑事業も本年に至つてその大部は既に完成、一路躍進へと邁進してゐる

深刻な食糧難
怯える韶關

【廣東廿七日同盟】わが南支軍の精鋭が一度行動を起すや敵第七戰區の前衛據點は悉く潰え去り、司令官余漢謀の據る韶關(廣東省北部)もまたわが進攻の脅威下に曝され、過去一ヶ月來深刻な食糧難惹起してゐる、最近同市を脫出、廣東に逃れ來た一支那商人は同市の模樣を次の如く語つた

韶關の軍官民は日本軍進攻に恐怖してゐる、敗殘の重慶軍隊は頻繁に移動してゐるがその度每に韶關を通過して殘留民に深刻な不安を與へ夜は嚴重な燈火管制が實施されてゐる、最近米國人飛行士が時折姿を現すが、これは却つて日本軍の進攻近きにありとの感を高め、あるひは米人を日本軍と間違へるなどの悲劇を演じてゐる、蔣政權はいつでも逃げるやうに江西省南部の龍南、虔南、定南などに移轉先を作り官吏は浮腰になつてゐるため官廳事務は全く停頓狀態である、市民に對しては強制的に立退を命じ從はざるものは嚴罰に處するといふ苛酷な取扱ひをしてゐるので、現在では殘留者極めて尠く從つて商業も生產も全然停止し却つて食糧難を深刻化せしめてゐる

大藏辭令(二十七日)

【東京電話】
預金部總務課長兼監理課長 侯爵 伊達宗彰
任大藏書記官(三) 總力戰研究所員兼大藏書記官 前田克身
命主計局第一課長 大藏書記官 河野一之
命主計局第二課長 同 鎌谷直光
命主計局第四課長 外資課長兼監理課長 小島宗高
命理財局國債課長兼地方課長 資金課長 子爵 渡邊武
命爲替局外資課長兼監理課長 大藏書記官 長沼弘毅
命爲替局資金課長 大藏事務官 石野信一
命大藏大臣秘書官事務取扱 預金部理事 式村義雄
命預金部總務課長、同監理課長事務取扱、免預金部長官心得 大藏事務官 西原直廉
命大藏大臣秘書官事務取扱 造幣局書記官 太田誠太郎
命造幣局長心得 齋藤敏男
命國民金庫監事 國民金庫監事 前保全平
依願免國民金庫監事

愛の赤道【138】

竹田敏彥 作
都竹伸一 (繪)

暗に射す影(三)

『何だ、馬鹿に長い手紙だな…』

健吉は、受取つて火鉢の前へ胡坐をかくと、無雜作に、封を切つた。

十錢も切手を貼る長い手紙に、一體何を書いてあるのだらう?それは、想像するまでもなく、千鶴子には、もうわかり過ぎてゐた。

此處へ來た時は、言ひにくかつたので、默つて歸つて、手紙で事情を打明けてきたのに、定まつてゐる——千鶴子は、夕餉の茶碗蒸などを運びながらも、息も止まりさうな不安と怯えに、足元も踉みさうになるのだつた。そして盜むやうに、健吉の方を見ると、母のお光が、

『何を言つてきたんだね』

と、お臓の傍から、手紙の上を覗くやうに見た。しかし、母親の言葉すらも、健吉は耳に入らないらしく、紙面の一字一字に全神經を吸ひ盡されてゐた。そしてその眼は見る見る光つて、頬は熱い火照りに燃えてゐた。その表情には、明かに、嵐のやうな激情が渦卷いて

綴の暗い隙間のやうに思はれて、兄の聲があの夜の迎言のやうな氣がした。

『こつちへおいで……』

『は、はい……』

『そこへお坐り……』

千鶴子は、意志を失つた人のやうに、いはれるまゝに、兄の前に俯向いたが、

『何だね、健吉……』

傍から聞く母の聲に、千鶴子は、はつと我に返つた。しかし、健吉は、

『いや、何でもありませんよ…』

母の疑問を打消して、

『この手紙を、お前にも讀ませてくれといふんだ』

健吉の聲は、案外に靜かだつた。

『御飯を食べてからゆつくり讀むといゝ』

手紙を千鶴子に渡した。そして、

『何をいつてきたんだね』

母親が、重ねて訊ねても、

『なに、千鶴子を預けたことで、二郎君が、ひどく詫びてよこしたのですよ』

曖昧に答へたきり、

『どこかへ仕舞つておけ』

と、千鶴子の手にある手紙を顎で指した。千鶴子は夢中で封書を懷へ仕舞ふと忘れてゐた熱い涙が、兄の優しい言葉に込み上げた。

『さあ、飯にしてくれ』

健吉は立ちあがつて膳の傍へ寄つた。

『やつぱりさうだわ』

心をかまれるやうな不安に、思はず千鶴子は身を縮めたが、同時に、健吉の眼が、手紙の文面から、ちらと、刺すやうに千鶴子の方を見た。千鶴子は、尖でも浴びたやうに、ぎよつとして眼を伏せた。健吉は、また默々と、手紙の上に眼を戻してゐた。しかし、千鶴子は、遂に居堪まらなくなつた。

『あゝ、だから死んでしまへばよかつた』

もう彼女の眼は、何も見なかつた。蒼漠とつゞく暗の野原と、二條のレールがそこに光つてゐた。しかしそれは、あの夜、××警員に發見された東横線のそれではなかつた。こゝから三河島道の軌道は、五丁と離れてゐないのだ。

千鶴子は沸き立つ七輪の煮物をはなれて、夢中でドアの方へ近づいた。

『何處へ行くんだ……』

健吉の聲が、背後から呶鳴つた。千鶴子は、

『あツ……』

立ちつくしたが、もう何も判らなかつた。明るい室內が一瞬、眞暗

ラヂオ 廿九日

朝 九・〇〇滿洲皇軍慰問の旅より歸りて、大谷藤子▲九・三〇(城)「子供の夏季鍛錬」(鮮語)俞南鎭千▲一〇・〇〇(名)幼兒の時間「ホタルノヘイタイサン」名古屋双葉幼稚園兒他▲一一・〇〇(城)ラヂオ風景「エンソク」京城師範附屬第一國民學校兒童

晝 〇・三〇管絃樂組曲「南の風」美爾樂團▲一・〇〇(大)朗讀「村娘の日記」野田富美子▲一・三〇新しい生活の建設へ過しき歩み(一)石井滿▲二・〇〇學校新聞▲二・三〇(城)朗讀(鮮語)々一對百々延原放送員▲四・〇〇「防空の話」陸軍大尉北澤正一

夜 六・〇〇イタリーの天才ダビンチ泉四郎▲六・三〇話滿洲國參事官岸本俊治▲七・三〇(城)惟神道を忍ぶ日本精神を語る鎌貫大直▲七・五〇ベルリンよりドイツ通信▲八・〇〇(城)合唱京城放送混聲合唱團伽耶琴歌謠平山快童他▲九・〇〇(名)朗讀(合唱付)「飛翔路を行く」他▲一〇・〇〇西貫より(鮮語)

痔 ハリバ 軟膏
痔核・痒痔 裂痔・痔・抗痔
脱肛疼痛薬などを含まずに鎭痛の目的を果す新療法
HO 393

江原道 華川郡の展望
惠まれしその資源
官民一體の總力運動

華川郡は江原道中央北部に位し東は楊口郡、南は春川郡、西北は金化郡に接し、郡內至る所、長白山支脈の重疊し、平野乏しく、西南部に北漢江の大流あつて水運の便多く山水明媚で、最近は華東面に漢江水力電氣が起されて以來、地下資源開發、產業、經濟の飛躍的發展を示してゐる、總人口四萬二千三百餘住民は農業で米作付反別一千七百八十四町二反、麥四千百七十二町四反を始め雜穀の豆類、粟、稗、黍、玉蜀黍、蕎麥、燕麥、稷麥、桐、大麻、苧麻、莞草、荏、胡麻、蘇荏、果物等を多產する、養蠶桑苗、畜產等も優秀な成績で道內で有數の森林帶を擁し氣候溫和降雨適量にして林產物の增殖には誂へ向の適地、總面積六萬六千二十五町步に亘り八割餘の立木を有する、其の需用としては枕木、建築用材、或は家材等で木炭の如きは道外に迄多量を搬出し時局下燃料對策に本郡の眞價を發揮しつゝある、特に本郡は電氣起工と同時に鑛業開發著しく發展し金鑛を始め螢石タングステン、黑鉛等地下資源の開發に拍車をかけてゐる

惜しむらくは華川面內に下水溝なきが爲に衞生上面白くないので之が實現を所望してゐる

郡守宮村明秀氏は當年四十三才、その功績は多大なるものがあり又內務課長兼勸業課長は當年四十七才江原道に奉職して時局認識を徹底に努力する他、華川面長田元哲夫氏は昭和六年以來面政に精勵、特に敎育方面に功績多い、看東面長德山政已氏は昭和十年就任名望家として知られ面民の自己犠牲にしてまでも獻身的努力を捧げ圓滿な人格者である、下南面長岩本鎭德氏は元道會議員で溫厚篤實な成功家昨年九月就任日淺きも生產擴充方面に特に留意して幾多の優良部落を叢生しつゝあり、上西面長金龍澤氏は多年間本郡の事務に在任の經驗にあり郡行政に一意專心し本年一月面長に推されては面民の總和、總努力を圖り將來大いに囑望される

物配給所 蔡秀清君の努力

華水發電所工事場勞働者萬餘の人々の必需物品を一手に引受、配給の衝に當つてゐる蔡秀清君は台中州能高郡の產で今年卅三才、昭和十四年九月渡鮮華川に入り物配給所主任として今日に及ぶがこの間利益を度外視して價格の低廉、物本位で物資の圓滑なる配給に努め勞働者の受けがよく繁昌してゐる

華川郵便局 故山崎氏の努力

華川郵便局長故山崎正吉氏が本年三月二日逝去された事は華川にとつてまさに青天の霹靂ともいふべき悲傷事であつた、山崎氏は明治四十四年六月華川に草分以來卅有餘年間を一途に郵便事務に身を捧げ、殊に內鮮一體の具現に獻身的努力を傾注するなど幾多遺した功績は全く華川開拓の恩人として惜しまれてゐる、今や其の遺業を承繼ぎ局務を取扱つてゐる新局長に對する地元民の期待は更に大きく描かれてゐる

華川金融組合 使命遂行に邁進

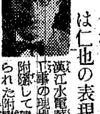
庶民階級の金融機關として大正四年七月に產聲をあげた華川金融組合は區域內總世帶數の農業五千五百五十五名、商工業四百八十二名、其の他二千四十九名、計八千三百八十九名を擁し萬全を期して最近出資金の增加、貯金等業績向上に努め組合員に對する貸付金廿八萬餘円、預金三十三萬餘円の好成績を示すに至り、殖に普通貸金を融資して有畜農業の增殖に當る等その功績は尠くない

鹿島組出張所 小林所長以下決死的努力

華川漢水の工事を一手に引受けてゐる鹿島組出張所は本社を東京市に置く法學博士鹿島守之助氏を社長に京城府漢江通りに支店を有する株式會社、華川出張所は組の最古參でしかも經驗高き小林八二郎氏を所長に鳶目、城崎、松岡の三氏その下に田中、木崎の諸氏が部長を張つてゐる、配下及び人夫六千餘の人の一大家族で十五、十六年度の暖冬に亙る大洪水破害も美事に復舊し既に大體工事たる堰堤の根據基礎工事も完成を告げ其他各種要衝の建造物完成中である小林所長は東京攻玉社土木科を卒業後大正十四年三月鹿島組に入社鐵道其他國策的大工事を擔當して滿十七年間本年四十一歲中堅的存在である【寫眞小林所長】

華川建設事務所 辻川所長以下重大責務完遂に專念奮鬪

電力發電の脚光を浴びて中鮮に君臨した漢江水力電氣株式會社の電源の華川建設事務所では所長辻川勝雄氏を第一線部隊長として所員三百名が凜然一體、國家遂行の一環たる生產擴充計畫に基づく本工事の遂行を擔ひ勇往邁進を續けてゐる、本工事の完成はやがて中鮮の潤にあつて、斯の如き重大責務を双肩に擔ふ同所工事の艱難なる進捗に努力ぶりは嘆ずるに餘りある、所長辻川氏は廣島縣の產、東大工學部土木科出身である、昭和四年に入社以來土木建設事業に從事してゐる



漢水附屬醫院 今村院長、醫は仁也の表現

漢江水電華川工事の現場に附設して建てられた附屬醫院は數萬の勞働者の唯一の保健所であり、同院長今村文治(文玉干城)氏は京城府の出身、昭和八年京城セブランス醫學專門學校を卒業、同院外科敎室に勤務、開城南城病院內科を經て、昭和十年華川醫院長に拔擢さる、同病院には內科、外科及レントゲン科の附屬設備ありて施設完備、看護婦十餘名、其他助手等があり各方面に奉仕的努力を拂つてゐる(寫眞は今村院長)

楊口の大恩人 豐原光邦氏

楊口開發の首唱史に語らるべき豐原光邦氏は金融組合長の外、物資組合長、翼贊會長、木材組合長等の何れも要職にかゝり老として羽振を利かせてゐる、楊口唯一の自營店として街の目拔の場所に和信連鎖店を經營してゐる

前川組長、前川日義氏 眞に勞働を知る人

腕の人、行ひの人として日傭勞働者の間に權威をもつ人に前川組の組長前川日義氏がある、氏は兵庫縣下に生れ十八歲の若少年にして勞働を志し、今では五十餘名の配下持つ立志傳中の人となつた今度の華川來もこの工事が國家的大事業であるその完成は各面の原動力をなす、要するに國家の產業の開發、生產擴充の大なる大事業であるとの意氣に燃えてゐる

華泉自動車部 金光、金城兩氏の運輸報國

漢江水電發電所工事をめぐる華泉自動車部は金光、金城兩氏を並べて發足した、工事現場を中心に運輸報國に邁進してゐる

成見署長の熱意 警民一體、華川警察署

成見署長を中心によく和親協同、警民一體、明朗警察の具現に努め防犯防空の指導訓練に萬全を期し署員一般有志を打つて一丸とする强力なる組織を以て時局認識の徹底に不斷の努力を拂ひ敢然國策の遂行に邁進してゐる

華川國民學校

華川公立國民學校は明治四十五年三月に創立されて郡內唯一の敎育道場として重要なる任務を遂行する模範學校である、現在兒童數千以下敎員八名

酒造報國 安國東完氏

華川朝鮮酒製造組合長安國東完氏は當年四十四歲勤勉家で自ら率先して酒造報國に邁進する傍ら地方公共團體に貢獻する處多く華川商工會長、華川牛馬車交通業組合長、華川郡物資統制協力會長、華川公立國民學校後援會長等の各要職に據りその前途は洋々としてゐる

ロ中殺菌劑 カオール
飲食の後に 外出の時に 疲勞倦怠に 本劑の御愛用を

衞生 口錠
東京・日本橋・水天宮前 本舗 株式會社 安藤井筒堂

債務整理に關する廣告
去る六月十九日附を以て弊社代表社員林文虎氏は交代致候に付同日以前に於ける弊社の債務を一應整理致度候間債權者各位は至急御申出で被下度此段謹告仕候
昭和十七年六月二十五日
右 合資會社 不老藥局

ニキビが取れて色白くなる
今まで塗つたり飲んだり、いろいろなことをしてもとれなかつたニキビやニキビ跡の變色、凸凹肌がスッカリ取れて皆さん大喜びです。お困りの方は迷はず研究所へ(ニキビ研究書送れ)と御申込になれば詳しい說明書を無料で送つてくれます

會計檢査、會社設立 會社解散並ニ清算事務 新税務及決算事務
計理士 香川弘

京城府鍾路 東光堂

一馬力單相モータ
愛國電氣工業所

醫學博士 吳根淶
吳小兒科
京城府益善町三四番地 電話光3392番

性病 皮膚科 泌尿器科
醫學博士 高峰潔

有望事業 同業者を求む

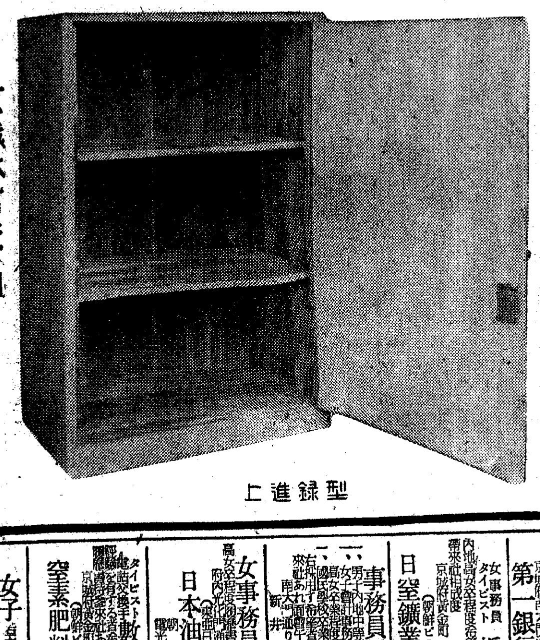
花柳病泌尿科 安部醫院

社員及び守衛募集
朝鮮松下乾電池株式會社

花柳病專門 恒松醫院

京日案內廣告

難病治療來れ エスビ電氣治療院

完成!! 熊平製代用書庫

型録進上
京城本町二丁目 株式會社 熊平商店

京日案內
タイピスト 募集
淑髮
看護婦
女中
家庭 被雇
工場
求貸
エア
特別案內
タイピスト採用
京城無線電機
看護婦採用
小林鑛業人事課
製藥工採用
立正堂製藥部
募集
第一銀行城支店
女事務員 タイピスト 採用
日窒鑛業開發株式會社
事務員採用
女事務員採用
日本油脂株式會社
タイピスト 敷名採用
窒素肥料販賣株式會社 京城支店
女子若干名募集
朝鮮半島ホテル

城南劇場 二十六日より三十日まで 第一〇六號日本ニュース 新婚お化け屋敷 文化映畫 農村改良住宅 南から歸つた人
中央劇場 二十六日より三十日まで 文化映畫 東寶映畫超特作 南から歸つた人 夜のタンゴ
東寶若劇 六月廿四日より上映時間表 ニュース 無線電信 母子草
喜樂館 六月廿六日より 日本ニュース 文化映畫 間諜未だ死せず
明治座 二十四日より三十日まで ニュース 無線電信 母子草
和信映畫館 廿五日より七月一日迄 大東亞戰爭 朝鮮ニュース 燦めく星座 クロイツェル
城寶 二十四日より三十日まで 文化映畫 海鷲 朝鮮ニュース 山參道
京劇 二十四日より三十日まで 日本ニュース 文化映畫 海鷲 山參道
大陸劇場
浪花館 二十八日より上映 日本ニュース 新家庭暦 南國太平記
新富座 廿九日より三日間 日本ニュース 文化映畫 演藝慰問隊 岩に咲く花
桃花劇場 廿九日より三日間 日本ニュース 文化映畫 母の曲
東洋劇場 六月二十五日 劇團星群 更生の凱歌
朝日座 六月二十八日より 浪曲大會
若草映畫劇場 新築路 上海航路 空の第二陣